

2022 年度後期 授業評価アンケートの実施概要

1. アンケート実施の目的

授業に対する学生の評価を担当教員が知り、当該教員がこれを活用して授業の改善を図るとともに、大学が組織的に授業改善に取り組むことを目的として、学生による授業評価をアンケートにより実施する。

2. アンケートの実施方法

コロナ禍より一部授業科目において遠隔で授業が実施されることに伴い、従来実施していた授業時間内に OCR 用紙による回答が不可能な科目が発生するため、全科目 Web を活用した授業評価アンケートを実施した。

3. アンケート実施期間

2022 年 12 月 19 日（月）から 2023 年 1 月 16 日（月）をアンケート実施期間とした。

4. アンケート対象科目

アンケートの実施対象科目は次のとおりとした。

- ①2022 年度後期開講の授業科目の内、卒業研究と卒業研究に関連する 세미나を除いた授業科目。
- ②履修登録者が 10 名以上の授業科目。

5. アンケート項目

全授業科目同一の 10 項目とした。

6. アンケート実施の告知

アンケート実施期間に先立ち、全授業担当教員に対して E-mail でアンケートの実施と回答方法および受講生に対する回答指導の依頼を、12/12、12/19 および 1/10 の 3 回にわたり配信した。

全学生に対して掲示に加えてポータルサイトと Teams にてアンケートの実施と回答方法を、12/19、1/10 および 1/16 の 3 回にわたり告知した。

7. アンケートの集計

アンケートの集計結果は 2/21 に Web で授業担当教員に開示した。

8. 授業評価アンケートの設問と回答肢

[I] この授業の授業内容、授業方法について伺います。担当教員が複数にわたる授業については、授業全体について回答してください。

1. 授業内容のレベルは、全体的にみてどうでしたか。(難易度)

- ①簡単すぎてものたりなかった
- ②難しすぎてほとんど理解できなかった
- ③簡単で、ものたりないと思うこともあった
- ④難しかったが半分くらい理解できた
- ⑤適切であり、ほとんど理解でき、ものたりなくもなかった

2. 担当教員は授業を行うにあたって工夫や配慮をしていましたか。(工夫)

- ①まったく工夫や配慮はなかった
- ②あまり工夫や配慮はなかった
- ③どちらともいえない
- ④だいたい工夫や配慮はなされていた

⑤極めて工夫や配慮がなされていた

3. 担当教員は学生の質問や意見を述べられるような配慮やコミュニケーションをしていましたか。(コミュニケーション)

- ①まったくコミュニケーションはなかった
- ②あまりコミュニケーションはなかった
- ③どちらともいえない
- ④だいたいコミュニケーションはできた
- ⑤十分にコミュニケーションができた

4. 担当教員の授業内容の説明の仕方や教え方は上手でしたか。(教え方)

- ①上手とはいえなかった
- ②あまり上手とはいえなかった

- ③どちらともいえない
- ④上手であった
- ⑤大変上手であった

5.使用した教材(テキスト・配布資料など)は適切(量・難易度)でしたか。(教材)

- ①まったく適切でなかった
- ②あまり適切ではなかった
- ③どちらともいえない
- ④だいたい適切だった
- ⑤極めて適切だった

6.この授業における課題や宿題をやるあなたにとって質や量の点からみてどうでしたか。(課題)

- ①簡単すぎてものたりなかった
- ②難しすぎてほとんどできなかった
- ③簡単で、ものたりないと思うこともあった
- ④難しく、できないこともあった
- ⑤適切であり、ほとんどでき、ものたりなくもな

かった

7.この授業は興味・関心を呼び起こすものでしたか。(興味)

- ①まったく興味・関心を呼び起こすことはなかった
- ②あまり興味・関心を呼び起こすことはなかった
- ③どちらともいえない
- ④興味・関心を呼び起こすものだった
- ⑤非常に興味・関心を引き起こすものだった

8.この授業の満足度はどうでしたか。(満足度)

- ①満足していない
- ②あまり満足していない
- ③どちらともいえない
- ④だいたい満足している
- ⑤非常に満足している

[II] あなた自身の授業への姿勢や学習状況を伺います。

1.あなたはこの授業について、平均すると毎週どれくらい授業に関連した学習(予習や復習、レポートの作成、情報の検索や関連図書の購読など)を行いましたか。

- ①まったくしていない
- ②30分程度
- ③1時間程度
- ④2時間程度
- ⑤3時間以上

2.授業への集中、質問・発言・討論、実験実習の活動など、あなたはこの授業に積極的に取り組めたと思いますか。

- ①不十分だった
- ②どちらかという和不十分だった
- ③どちらともいえない
- ④積極的であった
- ⑤非常に積極的であった

2022 年度後期 授業評価アンケートの分析

1. 授業評価アンケート分析データの概要

2022 年度後期授業評価アンケート結果の分析に用いたデータの概要を以下に示す。アンケート実施状況については、授業評価アンケート集計結果に掲載の「アンケート実施概要」を参照されたい。

なお、対面・遠隔の区分については講義室使用状況から判断しているため、実際の運用と誤差は生じる。

【表 1-1】 授業運営区分等の回答率

区分		対象授業数	履修者数	回答者数	回答率
2 期	対面	233	9971	6197	62.2%
	遠隔	83	3416	1973	57.8%
4 期	対面	192	7386	3524	47.7%
	遠隔	52	2162	813	37.6%
6 期	対面	119	3562	1548	43.5%
	遠隔	24	1687	507	30.1%
8 期	対面	11	132	65	49.2%
	遠隔	2	43	20	46.5%

【表 1-2】 学生全体の回答率

区分	※1 対象 学生数	※2 回答 学生数	回答率	※3 全科 目回答 者数	※4 全科 目回答 率	※5 未回 答者数	※6 未回 答率	履修登 録科目 数	回答 科目数	回答率
全体	2825	2026	71.7%	1142	40.4%	799	28.3%	28359	14647	51.6%
対面								21051	11334	53.8%
遠隔								7308	3313	45.3%

【表 1-3】 学生入学年ごとの回答率

区分	※1 対象 学生数	※2 回答 学生数	回答率	※3 全科 目回答 者数	※4 全科 目回答 率	※5 未回 答者数	※6 未回 答率	履修登 録科目 数	回答 科目数	回答率	
22 生	全体	970	800	82.5%	549	56.6%	170	17.5%	12308	7868	63.9%
	対面							9080	5956	65.6%	
	遠隔							3228	1912	59.2%	
21 生	全体	813	637	78.4%	287	35.3%	176	21.6%	9375	4358	46.5%
	対面							7220	3513	48.7%	
	遠隔							2155	845	39.2%	
20 生	全体	783	489	62.5%	251	32.1%	294	37.5%	5512	2130	38.6%
	対面							3898	1627	41.7%	
	遠隔							1614	503	31.2%	
～ 19 生	全体	259	100	38.6%	55	21.2%	159	61.4%	1164	291	25.0%
	対面							853	238	27.9%	
	遠隔							311	53	17.0%	

※1) : アンケート実施科目において最低 1 科目の履修登録がある学生

※2) : アンケート回答を最低 1 科目回答した学生

※3) : 履修登録したすべての科目のアンケートに回答した学生

※4) : 分母は回答学生数

※5) : 1科目もアンケートに回答していない学生

※6) : 分母は対象学生数

2. 授業評価アンケート結果の分析

●データの見方

5段階評価で5に近いほど、教え方などの評価が高く、欠席などのマイナス要因が少なくなる。ただし、項目I-1(難易度)と項目I-6(課題)は、選択肢5の配点が5、選択肢3と4の配点がともに3.5、選択肢1と2の配点がともに1.5と変則的になっている。

なお、表中の平均値について、以下のとおり網掛けする。

3.0未満	3.0~3.5未満	3.5~4.0未満	4.0~4.5未満	4.5以上
-------	-----------	-----------	-----------	-------

2-1 全体の分析

【表 2-1】全体の授業評価平均（後期/2020年度~2022年度：2020年度は実施せず）

質問項目	2022年度		2021年度		2020年度
	対面	遠隔	対面	遠隔	
設問 I の平均	3.89	3.76	3.86	3.62	-
I-1 難易度	4.07	4.16	4.13	3.90	
I-2 工夫	3.89	3.73	3.83	3.63	
I-3 コミュニケーション	3.70	3.23	3.64	3.11	
I-4 教え方	3.77	3.58	3.69	3.48	
I-5 教材	3.87	3.83	3.83	3.68	
I-6 課題	4.23	4.28	4.25	4.11	
I-7 興味	3.75	3.55	3.72	3.48	
I-8 満足度	3.85	3.71	3.83	3.58	
II-1 授業時間外の学習	2.58	2.56	2.77	2.92	
II-2 積極性	3.49	3.37	3.47	3.22	

【表 2-2】入学年度ごとの授業評価平均（後期/2022年度）

質問項目	22生		21生		20生		~19生	
	対面	遠隔	対面	遠隔	対面	遠隔	対面	遠隔
設問 I の平均	3.86	3.75	3.92	3.79	3.92	3.75	3.87	3.83
I-1 難易度	4.08	4.17	4.06	4.15	4.07	4.15	3.88	4.13
I-2 工夫	3.85	3.70	3.95	3.76	3.91	3.75	3.98	3.75
I-3 コミュニケーション	3.62	3.23	3.79	3.34	3.82	3.07	3.74	3.36
I-4 教え方	3.75	3.56	3.79	3.62	3.79	3.59	3.80	3.62
I-5 教材	3.85	3.83	3.89	3.84	3.88	3.81	3.89	3.89
I-6 課題	4.21	4.28	4.27	4.30	4.22	4.28	4.10	4.26
I-7 興味	3.72	3.50	3.78	3.59	3.82	3.65	3.69	3.85
I-8 満足度	3.84	3.71	3.86	3.70	3.86	3.71	3.90	3.81
II-1 授業時間外の学習	2.45	2.49	2.75	2.68	2.68	2.55	2.54	2.91
II-2 積極性	3.50	3.39	3.53	3.43	3.41	3.22	3.24	3.25

2022年度後期も前年度と同じく遠隔授業と対面授業が混在する形で、授業運営がなされた。また、授業評価アンケートも、引き続きweb回答方式で行われ、暫定措置として2年目となった。その結果、【表 1-2】のと

おり、全体の回答率は51.6%であり、昨年度の55.1%よりも低下している。また、授業形式の違いで比較すると、対面授業53.8%、遠隔授業45.3%と、対面授業が高い。対面も遠隔どちらの授業に対しても、センターから学生へのアンケート回答の呼びかけは行っているが、対面授業においては、担当教員が授業内でアンケート回答のための時間を設けるケースもあり、それが遠隔授業よりも高い回答率につながっていると思われる。なお、2023年度からはweb回答方式が正式な実施方法となることが決定されているが、回答率を高める努力が求められる。

【表1-3】学生入学年ごとの回答率から1年生の回答率が高く、2年生以上の回答率が低いことがわかる。これは今年度のみならず、昨年度にも見られた傾向である。

【表2-1】では、2022年度後期の対面と遠隔の授業評価を比較している。授業そのものの評価であるIの質問項目の全体平均は対面授業の方が遠隔授業よりも高いが、その差は小さい。I-1～I-8の個別の質問では、I-3「コミュニケーション」項目で、対面で3.70、遠隔で3.23と大きな差がある。これは昨年度と同様の傾向である。コンピューターネットワークを介した遠隔授業では、コミュニケーションの面では対面授業に劣ることがアンケート結果から読み取れる。興味深いのは、I-8の満足度の評価値が、遠隔授業で昨年度3.58から3.71と上昇し、また対面授業との差が小さくなっていることである。この原因としては、授業担当者の遠隔授業の技量の上昇した、遠隔授業が苦手な教員が対面授業に戻した、などいくつかの可能性が考えられる。II-1授業時間外の学習については、2022年度後期は少し減少している。また、対面と遠隔で差がほとんどなくなっている。一方で、II-2積極性については、僅かな上昇がみられた。【表2-2】の入学年度ごとの授業評価平均においては、入学年度ごとの大きな差はない。2021年度の入学生からPC必携化が行われたが、遠隔授業も含めて授業評価への影響はあまりないようである。次年度（2023年度）からは、ほとんどの授業が対面に戻ることから、その後の経年変化を調査していくことが重要である。

2-2 常勤／非常勤別の分析

【表3-1】専任教員の授業評価平均（後期／2020年度～2022年度：2020年度は実施せず）

質問項目	2022年度		2021年度		2020年度
	対面	遠隔	対面	遠隔	
設問Iの平均	3.89	3.75	3.90	3.65	-
I-1 難易度	4.05	4.14	4.15	3.87	
I-2 工夫	3.91	3.73	3.88	3.69	
I-3 コミュニケーション	3.69	3.21	3.67	3.16	
I-4 教え方	3.80	3.62	3.75	3.53	
I-5 教材	3.88	3.83	3.84	3.72	
I-6 課題	4.21	4.25	4.25	4.08	
I-7 興味	3.74	3.54	3.77	3.52	
I-8 満足度	3.84	3.70	3.86	3.63	
II-1 授業時間外の学習	2.61	2.53	2.84	2.97	
II-2 積極性	3.46	3.37	3.46	3.25	

【表4-2】非常勤講師の授業評価平均（後期／2020年度～2022年度：2020年度は実施せず）

質問項目	2022年度		2021年度		2020年度
	対面	遠隔	対面	遠隔	
設問Iの平均	3.89	3.76	3.82	3.59	-
I-1 難易度	4.10	4.17	4.11	3.93	
I-2 工夫	3.86	3.72	3.77	3.56	
I-3 コミュニケーション	3.73	3.25	3.60	3.06	
I-4 教え方	3.73	3.56	3.62	3.43	
I-5 教材	3.85	3.83	3.81	3.64	
I-6 課題	4.26	4.30	4.25	4.14	

I-7	興味	3.76	3.55	3.66	3.43
I-8	満足度	3.86	3.72	3.78	3.52
II-1	授業時間外の学習	2.52	2.57	2.69	2.86
II-2	積極性	3.54	3.38	3.48	3.18

2022年度は対面形式での授業が増えたが、遠隔形式の授業も引き続き多かった。専任教員と非常勤講師とで設問 I の平均値に大きな差異は見られなかった一方で、遠隔授業に対する評価値がどちらも大きく向上した。「遠隔化」3年目ということで、教員が準備した資料の質がさらに向上し、学生が遠隔という授業手法に慣れたためだと考えられる。この3年間真摯に取り組んでいただいた教員の皆様には感謝申し上げたい。専任教員と非常勤講師の各アンケート項目の評価平均について、特段差異はみられない。つまり、授業内容が良い意味で均質化されていたということであり、各学科専攻が担当する多くの授業科目で、専任教員と非常勤講師の間での意思疎通が適切に行われていたことがうかがえる。結論としては、昨年度に引き続き、専任・非常勤の区別なく適切に授業運営されている。

2-3 開講期別の分析

【表5】開講期ごとの授業評価平均（後期/2022年度）

質問項目	2期		4期		6期		8期	
	対面	遠隔	対面	遠隔	対面	遠隔	対面	遠隔
設問 I の平均	3.85	3.75	3.94	3.78	3.92	3.74	4.04	4.02
I-1 難易度	4.07	4.17	4.06	4.14	4.06	4.14	4.18	4.53
I-2 工夫	3.84	3.71	3.96	3.74	3.92	3.75	4.00	3.80
I-3 コミュニケーション	3.61	3.24	3.80	3.32	3.83	3.05	4.06	3.80
I-4 教え方	3.74	3.57	3.81	3.60	3.79	3.58	3.78	3.70
I-5 教材	3.84	3.83	3.90	3.83	3.89	3.80	3.95	4.10
I-6 課題	4.21	4.28	4.27	4.30	4.22	4.27	4.43	4.45
I-7 興味	3.71	3.50	3.80	3.59	3.83	3.65	3.94	3.85
I-8 満足度	3.83	3.72	3.88	3.69	3.86	3.71	3.97	3.90
II-1 授業時間外の学習	2.46	2.51	2.73	2.67	2.67	2.55	2.98	3.00
II-2 積極性	3.49	3.39	3.53	3.43	3.41	3.20	3.55	3.65

設問 I においては設問 I-3（コミュニケーション）の項目を除いた7項目で全期にわたって3.5以上であり、全学的に学生にとって良い授業が実施されていたと考えられる。また、設問 I-1（難易度）と設問 I-6（課題）は全期にわたって4.0を上回った。

2022年度後期の授業評価アンケートの結果は2021年度後期と同程度であった。

全期において、「対面での実施数>遠隔での実施数」という状況ではあるが、設問 I-3（コミュニケーション）において、対面と遠隔で顕著な差（2期0.37、4期0.48、6期0.78、8期0.26）が生じていることは興味深い。学年によらず、対面授業の方が教員とのコミュニケーションを取りやすいものと推察される。

2022年度 後期 授業評価アンケート(全体)

大同大学

総履修者数	28,334
総回答者数	14,647
総回答率	51.7%

【アンケート項目ごとの評価】

設問	内容	評価1	評価2	評価3	評価4	評価5	有効回答	無効回答	平均
1-1	授業内容のレベルは、全体的にみてどうでしたか。(難易度)	105	996	992	5,334	7,197	14,624	23	4.09
		0.7%	6.8%	6.8%	36.5%	49.2%			
1-2	担当教員は授業を行うにあたって工夫や配慮をしていましたか。(工夫)	294	729	3,491	6,408	3,699	14,621	26	3.85
		2.0%	5.0%	23.9%	43.8%	25.3%			
1-3	担当教員は学生の質問や意見を述べられるような配慮やコミュニケーションをしていましたか。(コミュニケーション)	650	1,196	4,837	4,667	3,274	14,624	23	3.60
		4.4%	8.2%	33.1%	31.9%	22.4%			
1-4	担当教員の授業内容の説明の仕方や教え方は上手でしたか。(教え方)	381	714	4,593	5,761	3,168	14,617	30	3.73
		2.6%	4.9%	31.4%	39.4%	21.7%			
1-5	使用した教材(テキスト・配布資料など)は適切(量・難易度)でしたか。(教材)	234	613	3,784	6,322	3,658	14,611	36	3.86
		1.6%	4.2%	25.9%	43.3%	25.0%			
1-6	この授業における課題や宿題をやることは、あなたにとって質や量の点からみてどうでしたか。(課題)	67	582	988	4,706	7,935	14,278	369	4.24
		0.5%	4.1%	6.9%	33.0%	55.6%			
1-7	この授業は興味・関心を呼び起こすものでしたか。(興味)	363	927	4,606	5,486	3,249	14,631	16	3.71
		2.5%	6.3%	31.5%	37.5%	22.2%			
1-8	この授業の満足度はどうでしたか。(満足度)	360	754	3,627	6,294	3,585	14,620	27	3.82
		2.5%	5.2%	24.8%	43.1%	24.5%			
2-1	あなたはこの授業について、平均すると毎週どれくらい授業に関連した学習(予習や復習、レポートの作成、情報の検索や関連図書の購読など)を行いましたか。	2,411	4,444	5,347	1,679	685	14,566	81	2.57
		16.6%	30.5%	36.7%	11.5%	4.7%			
2-2	授業への集中、質問・発言・討論、実験実習の活動など、あなたはこの授業に積極的に取り組めたと思いますか。	456	1,004	6,607	4,254	2,207	14,528	119	3.46
		3.1%	6.9%	45.5%	29.3%	15.2%			
合計		5,321	11,959	38,872	50,911	38,657			3.69
		3.7%	8.2%	26.7%	34.9%	26.5%			

